

第30回 災害文化と地域社会史 研究会

歴史学をひらく—資料・記憶・〈歴史する〉人びととの協働

第5回科研「災害文化を内包する地域の記憶継承に資する地域歴史資料学と地域形成史の構築」研究会

◎日 時：2026年10月10日(土)13:30～17:00

◎会 場：ZOOMによるオンライン開催

◎報 告：

1. 小野塚航一（国立歴史民俗博物館）
歴史資料保全活動の射程を問う
2. 松原宏之（立教大学）
〈歴史する〉に伴走する—歴史家職掌の拡張
3. 大久保由理（東京大学）
移動から考える、ポスト・コロニアル日本史像の検討
—植民者たちの私的な記憶と、歴史研究者の責任

事前申込必要

前日まで



◎申し込み：

右のQRコードからお申し込みください。 <https://forms.gle/kUvbQYWhWDv8UufE7>
折り返し詳細をご連絡いたします。

問い合わせ先：岡山大学 文明動態学研究所 ridc@okayama-u.ac.jp

主催：岡山大学文明動態学研究所・科学研究費基盤研究（A）「災害文化を内包する地域の記憶継承に資する地域歴史資料学と地域形成史の構築」（代表：奥村 弘）